

# 授業科目 視覚機能連携医療

【担当教員名】 張替 涼子 他		対象学年	2	対象学科	視機
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		態度	
◎		◎		○	
【概要・一般目標：GIO】 医療の高度化に伴い、眼科医療現場でも多職種間の連携・協働が重要となっている。様々な連携のあり方について専門性をふまえながら、その役割と必要性、連携の実際を理解することを目的とする。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 視覚障害に関するリハビリテーションネットワークを理解できる。 2. 視覚障害をもつかたと意思疎通を図るよう積極的に建設的な議論をすることができる。 3. 視覚障害リハビリテーションスタッフとして多職種との連携の必要性を理解できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ロービジョンケアの社会資源情報			1	講義：張替涼子
2	眼科医の立場から			1.3	講義：張替涼子
3	視能訓練士の立場から			1.3	講義：石井雅子
4	教育、福祉の立場から			1.3	講義：非常勤
5	グループディスカッション			2	演習：張替涼子 石井雅子ほか
6	グループディスカッション			2	演習：張替涼子 石井雅子ほか
7	連携の実例 1			3	講義：張替涼子
8	連携の実例 2			3	講義：非常勤
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料		プリントを配布する。			
【評価方法】 授業参加状況、レポート、定期試験の結果で総合評価する。			【履修上の留意点】		